済生会下関総合病院
Saiseikai Shimonoseki General Hospital

# ふくふく
fuku fuku

広報誌
夏号
2024 SPRING
No.74

## 周産期母子医療センター
# 地域との絆

# 山口県周産期医療体制

地域周産期母子医療センターとして、新生児集中治療室（NICU）6床、新生児治療回復室（GCU）6床を有しています。ハイリスク妊娠やハイリスク新生児の診断・加療について下関地区・長門地区の周産期医療の基幹病院として中心的な役割を担っています。産婦人科・新生児科・小児科が24時間体制で受け入れを行っています。

## 当院の搬送受け入れ件数の実績

（人）

| 年 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 |
|---|---|---|---|---|
| 母体搬送 | 103 | 108 | 143 | 94 |
| 新生児搬送 | 22 | 20 | 29 | 23 |

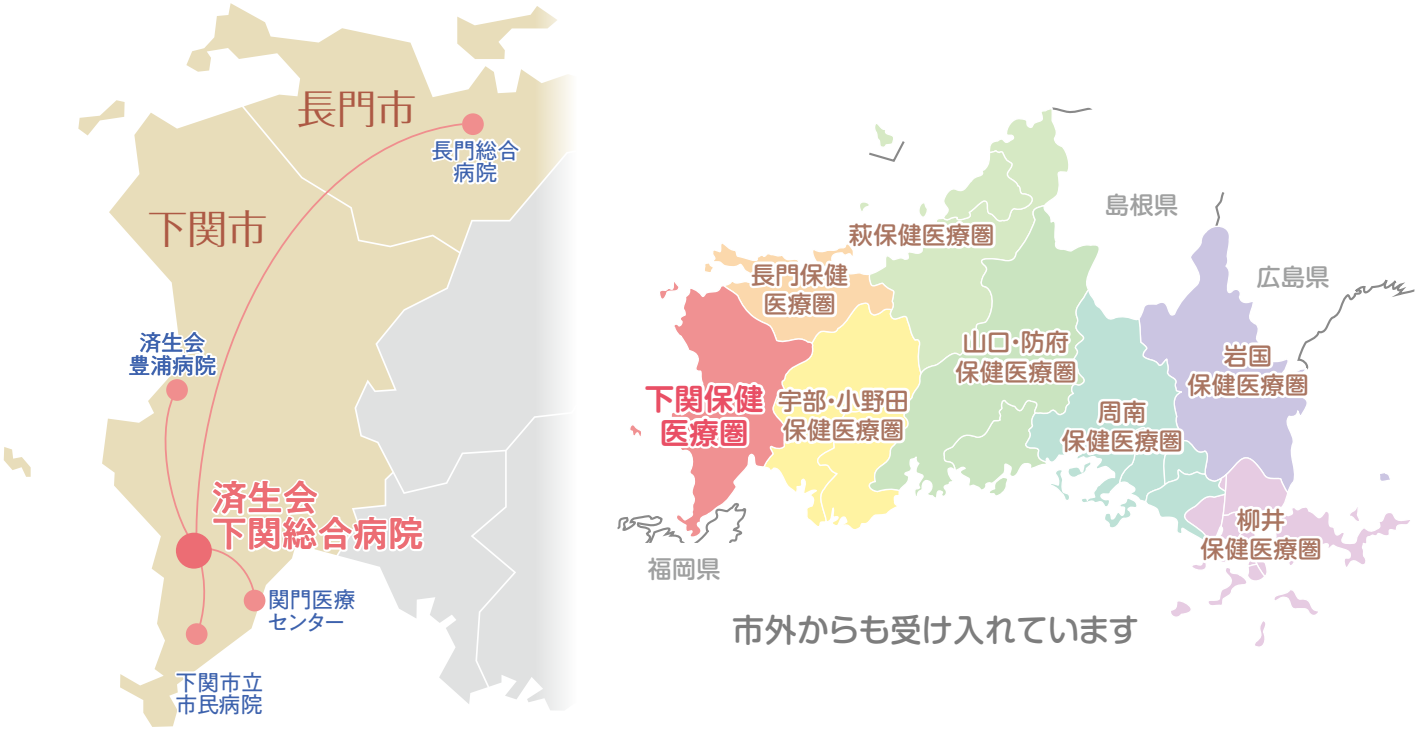
## ●総合周産期母子医療センターとの連携

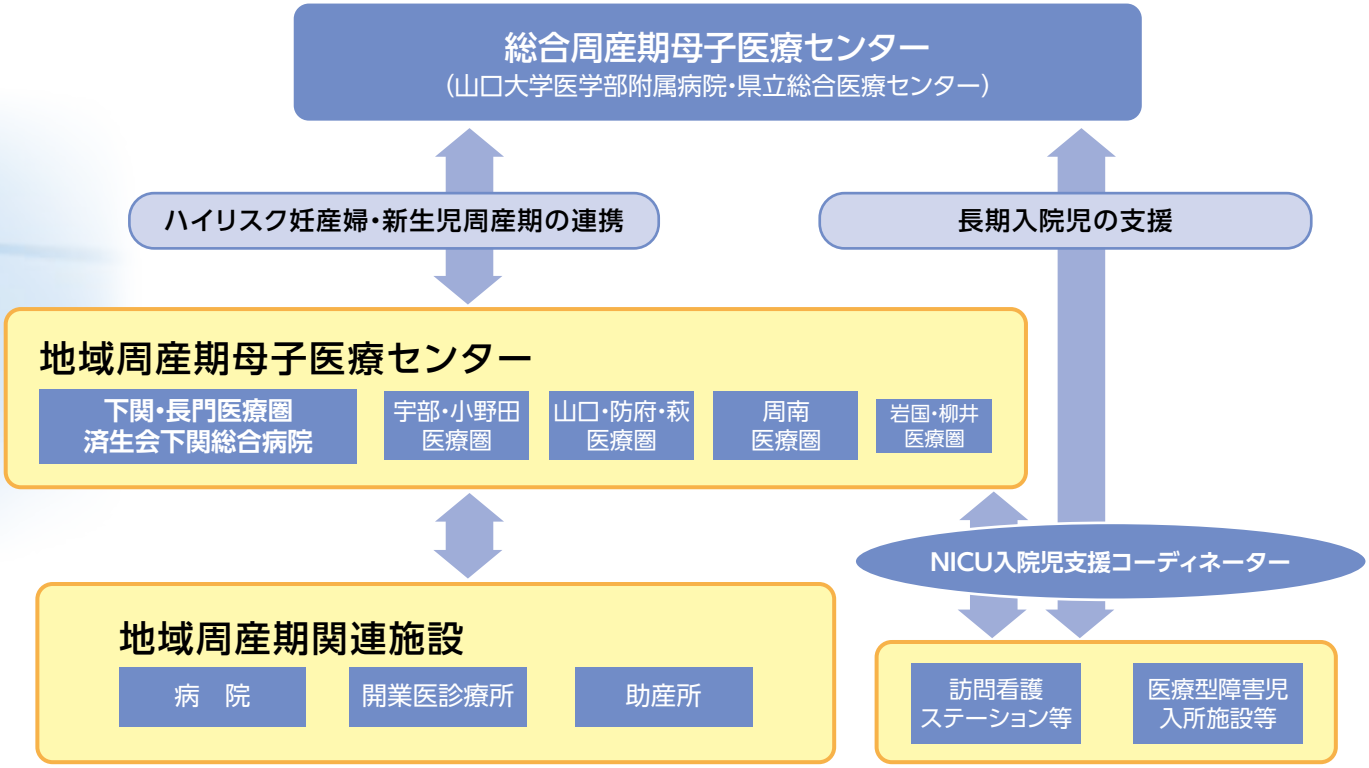
ハイリスク妊娠や新生児（状態によって）は県立総合医療センターや山口大学付属病院に転院します。
母体搬送後、当院で対応が可能になったら当院に戻り出産を迎えます。また、新生児が自宅に帰る前に、当院で保育練習を実施し自宅に帰ります。

## ●地域の開業医との連携

産婦人科医院受診中に切迫早産や高血圧、妊娠糖尿病など治療が必要になった場合、当院で妊娠管理を行います。状態が落ち着き今までかかっていた産婦人科医院で出産を迎えることもできます。

### 山口県及び下関圏の周産期医療体制





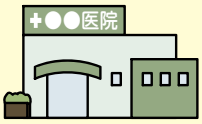

## セミオープンシステム

こんな地域連携にも取り組んでいます

妊産婦さんの利便性を保ちながら、妊婦健診や分娩をそれぞれの医療機関の特性を生かした役割分担しています。具体的には「普段の妊婦健診は通院が便利な近所の診療所で、お産は済生会下関総合病院で」というシステムで、2～4人／月の方が出産されています。現在の、連携施設は、おがた婦人科クリニック・すずらんレディースクリニック（旧　藤野産婦人科医院）・野口産婦人科医院です。
利用された方から感謝の声が届いています。さらに、多くの方が利用できるように努めます。

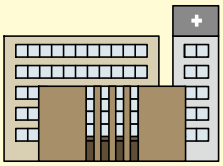
## セミオープンシステムとは…

**〈33週までは、お近くの診療所で妊婦健診〉**




- 自宅や職場に近い
- 待ち時間が比較的短い
- 土曜日に受診できるところが多い

**〈34週～産後1か月は、出産を希望する総合病院〉**



- 34週～産後1か月は、出産を希望する総合病院
- 20週～30週は胎児スクリーニング等のため、出産予定の総合病院を受診
- 34週以前でも、夜間・休日などの緊急時は出産予定の総合病院が対応

（注）総合病院以外での出産を妨げるものではありません。

# ハイリスク妊産婦・分娩

地域からの母体要因や胎児要因による母体搬送の受け入れ、緊急分娩や異常分娩に新生児科・小児科医が立ち会い24時間体制で周産期管理を行っています。
母体、胎児、新生児の診療に関係する診療科が、専門性を活かして母体・新生児の双方に高度な治療を提供しています。

（人）

| 年 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 |
|---|---|---|---|---|
| 選択的帝王切開 | 93 | 99 | 91 | 92 |
| 緊急帝王切開（分娩手術室での緊急帝王切開） | 89（44） | 104（49） | 104（44） | 93（36） |

分娩室は NICU と隣接しています

## 専門性を追求しチームで患者をサポート

ハイリスクな症例に対応できるように、自己研鑽に努めています。

| | |
|---|---|
| 日本産科婦人科学会専門医 | 5名 |
| 日本産科婦人科学会指導医 | 4名 |
| 日本周産期・新生児医学会指導医 | 1名 |
| 日本小児科学会専門医 | 3名 |
| 日本周産期新生児医学会専門医制度（新生児）暫定指導医 | 1名 |
| 小児循環器専門医 | 1名 |
| アドバンス助産師（一般財団法人日本助産評価機構認定） | 4名 |
| 新生児集中ケア認定看護師（日本看護協会認定） | 2名 |
| Advanced Life Support in Obstetrics（ALSO）（NPO法人　周産期医療支援機構） | 2名 |
| 日本母体救命システム普及協議会：（J-CIMELS）インストラクター | 1名 |
| J-CIMELS　ベーシックコース修了者 | 10名 |
| 新児蘇生法インストラクター（日本周産期・新生児医学会） | 2名 |
| 新生児蘇生法修了者 | 27名 |

病棟に緊急帝王切開術が可能な分娩手術室があります。

## 生殖医療（不妊治療）

当院では、多くのご夫婦が妊娠できるように人工授精や生殖補助医療（ART・体外受精）による不妊治療を行っています。

（人）

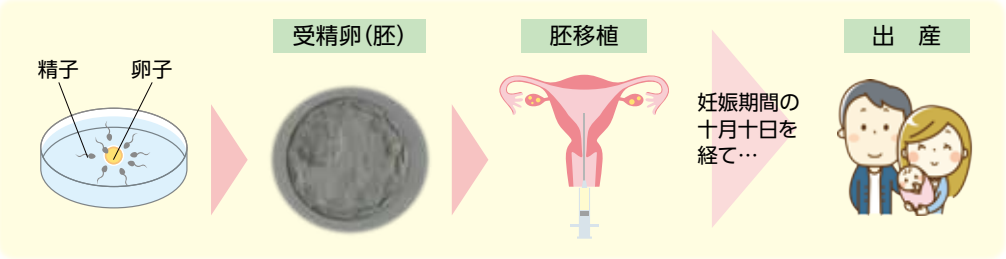
| 年 | 2021 | 2022 | 2023 |
|---|---|---|---|
| 人工授精 | 356 | 410 | 368 |
| 体外受精（胚移植） | 173 | 176 | 185 |
| 胚移植後妊娠 | 65 | 75 | 85 |

### 人工授精

排卵の時期に合わせて、精子を子宮内に注入します。

### 体外受精

ご夫婦の卵子と精子をお預かりし、体外受精を行い、受精卵（胚）を培養して、着床期に子宮内へ胚移植します。



**また、がんなどを患った患者さんご夫婦の妊孕（にんよう）性温存治療（胚凍結・精子凍結）も行っています。**

詳しくは『広報誌「ふくふく」夏号 第70号』をご覧ください▶

# 妊娠・出産・育児のサポート体制

妊娠中から出産、育児まで切れ目なく関わることで、お母さんやご家族の安心へと繋げています。

## 産科病棟

マザークラス

### 正常分娩数

（人）

| 年 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 |
|---|---|---|---|---|
| 分娩数 | 440 | 466 | 489 | 408 |

妊娠期に行うマザークラスでは、助産師・栄養士の話があります。妊娠中のすごし方や出産の準備について説明します。

出　産

医師・助産師・看護師で出産をサポートします。

母児同室

沐浴指導

入院中は、授乳・抱っこ・オムツ交換・沐浴・乳房ケアを助産師・看護師と一緒に行います。

退院前指導

調乳指導

退院後の生活の仕方や、ミルクの作り方、産後の健診、母乳外来について説明します。

# NICU/GCU Neonatal Intensive Care Unit / Growing Care Unit

入院中の赤ちゃんの小さな変化に気付けるよう、24 時間体制で集中ケアを行なっています。

## 新生児集中治療 ～入院から退院まで～

### 新生児出生体重別入院数

（人）

| g ＼ 年 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 |
|---|---|---|---|---|
| ～999 | 2 | 1 | 3 | 2 |
| 1000～1499 | 4 | 3 | 0 | 5 |
| 1500～1999 | 25 | 18 | 8 | 16 |
| 2000～ | 146 | 154 | 178 | 123 |

出産直後の処置

早産・緊急帝王切開など出生時に蘇生が必要だと予測されるときには24時間体制で新生児科医師または小児科医師が立ち会います。

帝王切開直後の面会

出生後処置を行い、母親と面会後、分娩室に隣接している新生児集中治療室（NICU）で呼吸・循環・栄養管理などの集中治療を行います。

NICU GCU

NICUでの面会

NICU・GCUに入院中、面会を行ったり、授乳・沐浴・抱っこ・オムツ交換などの育児手技を看護師と一緒に行います。退院前に、産科病棟でお泊り保育（1泊2日または2泊3日、赤ちゃんと同室）を行います。また、出産した病院で保育練習を行うこともできます。

退院後、初めて自宅で過ごして不安や困りごとがないか、担当助産師、看護師が電話訪問を行ない、授乳や育児に対して対応します。また、病院だけでなく地域の育児支援体制について情報提供し地域保健師と連携しながら地域と共に育児をサポートしています。

## がん患者さん・ご家族のための ふくふくサロン FUKU FUKU SALON

がん患者さんや家族の方が「語りの場」として「ふくふくサロン」を開催しています。

開催日 令和6年 7月10日(水)・9月11日(水)

時間 13:00受付～15:00　場所 2階会議室

費用 無料(駐車料金含む)　対象 がん患者、その他ご家族(通院、入院、他院問わず)

お問合せ 治療と仕事の両立支援の相談窓口　がん相談支援センター(直通)☎083-262-2332

## 治療と仕事の両立支援の相談窓口

日時 毎月第3金曜日 10:00～13:00　場所 1階ロビー (インフォメーションでお声をかけてください)

産業保健総合支援センター相談員が休みのとり方、会社との付き合い方、治療のスケジュールに合わせた働き方など、仕事を続ける上での工夫について、どなたでも無料で相談することができます。

## 地域医療支援研修会 (令和6年7月～9月)

〈時間〉18:00～19:00 ／〈場所〉管理棟 講堂(3階)

| 開催日 | | テーマ | 講師 | |
|---|---|---|---|---|
| 7月 | 25日(木) | がん患者への症状マネジメントについて | 緩和ケア認定看護師 | 柴田　敏子 |
| 8月 | 22日(木) | がん化学療法看護の基本 | がん化学療法看護認定看護師 | 生田　香織 |
| 9月 | 26日(木) | トータルペインと緩和ケアについて | がん性疼痛看護認定看護師 | 池田恵里佳 |

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時～)研修会を開催します。是非ご参加下さい。※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい)

※参加される方はマスク着用でお願いします。

## 健康講座の予定 (令和6年7月～9月)

〈時間〉10:00～10:30 ／〈場所〉会議室(2階)

| 開催日 | | テーマ | 講師 | |
|---|---|---|---|---|
| 7月 | 3日(水) | 脳卒中を予防しよう | 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 | 安村　美穂 |
| | 10日(水) | 夏に流行する感染症について | 感染管理認定看護師 | 古賀香奈子 |
| | 17日(水) | その痛み我慢していませんか？ ～がんが引き起こす体の痛みと心の痛みについて～ | がん性疼痛看護認定看護師 | 池田恵里佳 |
| | 24日(水) | 減塩のススメ | 糖尿病看護認定看護師 | 安田　直子 |
| | 31日(水) | NEW 抗がん剤治療中の災害への備え | がん化学療法看護認定看護師 | 清水　倫子 |
| 8月 | 7日(水) | 実は危険な身体のサイン ～心臓・脳疾患～ | 集中ケア認定看護師 | 堤　由佳 |
| | 14日(水) | NEW 麻酔方法について | 手術看護認定看護師 | 西嶋　和弘 |
| | 21日(水) | NEW 放射線を使ったがん治療 | がん放射線療法看護認定看護師 | 倉冨　彰 |
| | 28日(水) | NEW 今日からできる認知症予防について | 認知症看護認定看護師 | 浅井　俊行 |
| 9月 | 4日(水) | 災害避難時に起こしやすいエコノミークラス症候群について | 集中ケア認定看護師 | 岡崎　美幸 |
| | 11日(水) | NEW 抗がん剤治療中のお口のケア | がん化学療法看護認定看護師 | 生田　香織 |
| | 18日(水) | NEW 薬剤耐性菌対策について | 感染管理認定看護師 | 國弘　健二 |
| | 25日(水) | 失神 ～その対応は大丈夫？～ | 救急看護認定看護師 | 藤枝　絵美 |

## 教室・相談のお知らせ (令和6年7月～9月)

| | 実施日 | 時間 | 場所 | 参加費 | お問い合わせ |
|---|---|---|---|---|---|
| 糖尿病教室 | 7月5日(金)・19日(金)、8月2日(金)・16日(金)、9月6日(金)・20日(金) | 13:30～14:00 | 会議室(2階) | 無料 | 栄養管理科 |
| なんでも相談窓口 | 7月・8月・9月(月)～(金) | 8:30～17:00 | 医療相談室 | 無料 | 医療相談室 |
| マザークラス 予約制 | 第1・第3木曜日 | 13:30～15:00 | 会議室(2階) | 500円 | 4階東病棟 |

おことわり 上記の日程は、諸事情により変更もしくは中止となる場合があります。ご了承ください。※腎臓病教室は、入院患者のみを対象とするため削除となりました。

## 診療実績報告 (令和6年2月～令和6年4月)

| | 外来患者数 | 入院患者数 | 新入院患者数 | 平均在院日数 | 救急車受入件数 | 手術件数 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 令和6年2月 | 14,436人 | 10,402人 | 859人 | 11.20日 | 358件 | 789件 |
| 令和6年3月 | 15,329人 | 10,798人 | 865人 | 11.34日 | 349件 | 745件 |
| 令和6年4月 | 13,696人 | 10,689人 | 958人 | 10.34日 | 303件 | 779件 |

### 基本理念

「心のかよう質の高い医療」を提供します

### 基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
よりよき医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
職員の協働活動のため、よりよき環境づくりを目指します

### 患者さんの権利と責務

1. 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
2. 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。
   また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法などを自らの意思で選択することができます。
   また、他医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
4. 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
5. 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
6. 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
7. すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
8. 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
9. 医療費を支払う責務があります。


済生会下関総合病院 広報誌 ふくふく
Saiseikai Shimonoseki General Hospital

2024年7月10日 発行　発行者：病院長 森　健治　編集：広報委員会
〒759-6603 下関市安岡町8丁目5番1号　TEL:083-262-2300　FAX:083-262-2301


最新の外来診療表がホームページで確認できます　https://www.simo.saiseikai.or.jp/